# DS

**DS100**
**マニュアル 1.10 ja**



d&b audiotechnik

**ドキュメントバージョンに関する注記**
これをもって、このドキュメントのすべての旧バージョンは無効となります。

**バージョン 1.10:**
新規ライセンスの管理

**以下を参照：**
⇒ 19 ページの 5.4.3 章 「Licenses タブ」

**概説**

DS100 マニュアル

バージョン 1.10 ja, 01/2026, D2034.JP .01

Copyright © 2026 by d&b audiotechnik GmbH & Co. KG; all rights reserved.

**本マニュアルは製品と共に保管するか、常に参照できる安全な場所に保管してください。**

本説明書の最新版が発行されていないか、d&b ウェブサイトで定期的にチェックされることをお勧めします。

本製品を再販される場合には、製品と共に本マニュアルを販売先にお渡しください。

d&b 製品を販売される時は、お客様に対して本マニュアルを使用前に十分読んでおくことを喚起してください。必要なマニュアルは製品に同梱されています。もし追加のマニュアルが必要な場合には、d&b に注文してください。

d&b audiotechnik GmbH & Co. KG
Eugen-Adolff-Str. 134, D-71522 Backnang, Germany
T +49-7191-9669-0, F +49-7191-95 00 00
docadmin@dbaudio.com, www.dbaudio.com

**シンボルについて**



三角形の中に稲妻があるマークは、感電の危険がある絶縁されていない「危険な電圧」がケース内に存在していることを警告しています。



三角形の中に感嘆符があるマークは、本製品に添付してある取扱説明書に記述してある操作と保守（サービス）に関する重要な指示を参照するようユーザーに示しています。

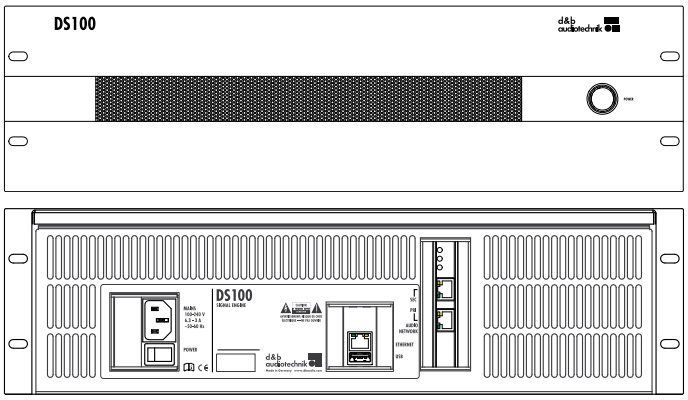
**本製品をご使用になる前に、以下の安全に関する注意事項の該当項目をよくお読みください。**

1. 後日必要な時に参照できるよう、この文書を安全な場所に保管してください。
2. この文書をお読みください。
3. 警告事項に留意してください。
4. 全ての指示に従ってください。
5. **警告！**火災または感電の危険を回避するために：
   - このユニットが雨や水分に接触しないよう注意してください。
   - 本機を水分や液体から保護してください。
   - 飲料などの液体が入った容器を本機の上に置かないでください。
   - 本機が濡れている場合や液体中にある場合には、本機を作動しないでください。
6. 必ず筐体のアース線を接地してから本機を運転してください。
   アースプラグの安全機能を解除しないでください。アースプラグにはブレードが 2 本とアース用の端子が付いています。アースプラグ（接地型プラグ）のアースは安全のために備わっています。
   備え付けのプラグがお使いのコンセントに適合しない場合は、電気技術者に依頼し、古いコンセントを新しいものと交換してください。
7. 本器を使用する際には、付属の電源コードのみを使用してください。
8. 電源コードが破損したり、擦り切れたりしている場合、本機を使用しないでください。電源コードを踏んだり、プラグや機器から出た部分がはさまれたりしないように保護してください。
9. 本機は 19 インチラック用です。取り付けの指示に従ってください。キャスター付きのラックを使用する場合、転倒して負傷しないよう、ラックを慎重に移動させてください。
10. 雷が鳴っている時や長期間使用しない場合には電源プラグをコンセントから抜いてください。
12. 機器に接続された全てのケーブルは、車両が上を通過したり他の機器の下敷きになったり、人に踏まれたりしないようにしてください。
13. サービス業務は相応の資格を有するサービススタッフにご依頼ください。次のような破損が生じた場合、サービス業務が必ず必要となります。
    - 電源コードまたはプラグが破損してしまった場合
    - 本機の内部に液体が入ってしまった場合
    - 本機の内部に異物が入ってしまった場合
    - 本機が雨中または湿気にさらされた場合
    - 本機が正常に動作しない場合
    - 本機が落下した場合、または筐体が破損した場合
    - 天板または底板を外さないでください。カバーを外すと危険な電圧が露出します。内部にはユーザー自身が修理できる部品はありません。部品を取り外すと保証対象外となります。
14. 経験豊かなユーザーが常に機器の監督を行なってください。特に経験の浅いユーザーや未成年者が本機を使用する場合には、注意を払ってください。

# 目 次



**1 DS100 Signal Engine** ..... **5**
1.1 使用用途 ..... 5
1.1.1 ソフトウェアの利用条件 ..... 5
1.1.2 マトリックス I/O ライセンスモデルのサイズ ..... 5
1.1.3 用途 ..... 6
**2 付属品** ..... **7**
**3 技術仕様** ..... **8**
**4 設置** ..... **10**
4.1 概要 ..... 10
4.2 ラックへの取付と冷却 ..... 11
4.3 コネクター ..... 12
4.3.1 電源接続 ..... 12
4.3.2 ETHERNET ..... 13
4.3.3 USB ..... 13
4.3.4 AUDIO NETWORK ..... 13
4.4 制御および表示 ..... 14
4.4.1 電源パワースイッチ ..... 14
4.4.2 POWER ボタンと LED インジケーター ..... 14
4.4.2.1 スイッチオン (起動) ..... 14
4.4.2.2 デバイスのシャットダウン/デバイスのリセット/システムの状態 ..... 14
4.4.3 イーサネットインジケーター ..... 16
4.4.4 オーディオネットワークインジケーター ..... 16
**5 初期設定** ..... **17**
5.1 物理的セットアップ ..... 17
5.2 直接接続 ..... 17
5.3 Web Remote インターフェース ..... 17
5.4 Web Remote インターフェースページ ..... 18
5.4.1 Event Log タブ ..... 18
5.4.2 Commands タブ ..... 18
5.4.3 Licenses タブ ..... 19
5.4.3.1 ライセンス管理プロセス ..... 19
5.4.3.2 d&b ライセンスポータルを使用する ..... 20
5.4.4 Service タブ ..... 21
**6 基本設定** ..... **22**
**7 整備/メンテナンスとお手入れ** ..... **23**
7.1 整備 ..... 23
7.2 メンテナンスとお手入れ ..... 23
**8 製造者宣言** ..... **24**
8.1 EU 適合性宣言 （CE マーク） ..... 24
8.2 WEEE 宣言（廃棄について） ..... 24
8.3 ライセンスと著作権 ..... 24




### 1.1 使用用途

d&b DS100Signal Engine は、3 RU、19 インチラックマウント型の Audinate Dante®オーディオネットワーキングに対応するオーディオプロセッサーです。

基本構成では、64 x 64 のレベル/ディレイオーディオマトリックスを提供します。ソフトウェアモジュールを追加することで、動的なソースポジショニングやアコースティックエミュレーション機能が提供されます。

**注意!**

本機は、EN 55103 の電磁両立性に関する規格（製品群規格：プロフェッショナル用途のオーディオ、ビデオ、オーディオビジュアル、エンターテインメントライティングコントロール機器、E1：居住施設、E2：業務・商業用、E3：都市部での屋外用、E4：地方での屋外用）に準拠しています。

高周波トランスミッター（ワイヤレスマイク、携帯電話等）の付近で本機をご使用になると、音響干渉や誤動作が生じることがあります。これによって機器が破損することは無いと思われますが、断定はできませんのであらかじめご注意ください。

#### 1.1.1 ソフトウェアの利用条件

DS100 にインストールされたソフトウェアモジュールは、本書に記載されている所定の範囲内でのみ使用してください。d&b では、不適切な使用が行われた場合に発生した損害について、一切責任を負いません。

DS100 にインストールされたソフトウェアモジュールやそのソースコードは、いかなる形式にも逆コンパイル・コピー・改変・拡張することは許可されません。d&b では、あらゆる著作権や知的財産権の侵害について調査いたします。

#### 1.1.2 マトリックス I/O ライセンスモデルのサイズ

実行中の（有効な）ライセンスに応じて、指定されたサンプリングレートで次のマトリックス入出力（I/O）サイズ（S/L/XL）が適用されます。

**サイズ S：** 64 x 24 @ 48 kHz または 96 kHz

**サイズ L：** 64 x 64 @ 48 kHz または 96 kHz

**サイズ XL：** 128 x 64 @ 48 kHz

⇒ 19 ページの 5.4.3 章 「Licenses タブ」も合わせて参照してください。

### 1.1.3 用途

DS100 Signal Engine は、大型で複雑なオーディオシステムにおいて、多数のアンプチャンネルや異なる空間、ゾーン設定のラウドスピーカーや位置への信号ルーティングと供給するための多様性のあるツールです。

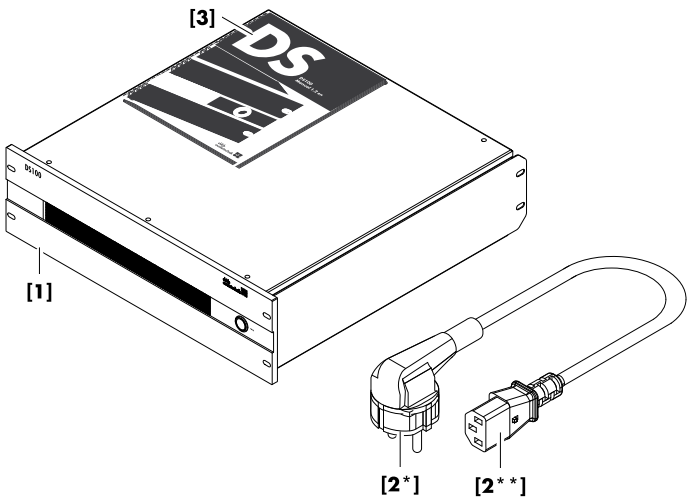
DS100 は、ラウドスピーカー、アンプ、リギング、輸送・ネットワークアクセサリー、DS10 オーディオネットワークブリッジを含む全体的な d&b システムアプローチと完全に統合されます。DS10 は、Dante オーディオネットワークと d&b アンプの AES3 入力の間をインターフェースします。

DS100 を含む d&b オーディオシステムは d&b ArrayCalc シミュレーションソフトウェアを使用して設計・最適化され、d&b R1 リモートコントロールソフトウェアで制御されます。

ゲイン、イコライザー、ディレイ、ミュート、ポラリティスイッチを提供する広範な入力プロセッシングによって、ユーザーは、全ての入力信号を組み合わせて、広範なソースからオーディオ信号のミックスを作り出すことができます。入力だけではなく出力にも拡張処理機能が装備されています。

レベル、ミュート、ディレイコントロールが全てのクロスポイントに装備されているので、意図する出力にオーディオ信号をアサインするような簡単な使用から、クロスポイントのディレイを使用し、分散型のラウドスピーカー構成と組み合わせることでオーディオソースの位置を特定するような使用まで極めて柔軟に対応します。

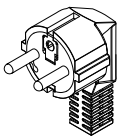
# 2　付属品



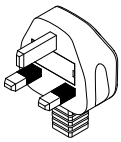

本機をご使用になる前に、付属品が全て揃っているか、およびその状態を必ず確認してください。

本機または電源コードの外観に損傷がある場合には、本機の運転を避け、ご購入いただいた販売代理店までご連絡ください。

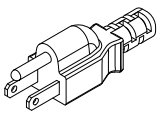
| 番号 | 量 | d&b 品番 | 内容 |
|---|---|---|---|
| **[1]** | 1 | Z4100 | d&b DS100<br>シグナルエンジン |
| 付属： | | | |
| **[2]** | 1 | Z2611.xxx | 電源コード<br>(IEC**タイプのプラグが付いた*専用) |
| **[3]** | 1 | D2034.JP .01 | DS100 マニュアル |



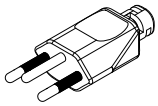
**Z2611.000**
3 ピン Schuko
CE 7/7
IEC Lock**



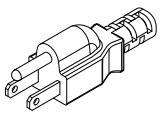
**Z2611.010**
3 ピン英国
BS 1363A
IEC Lock**



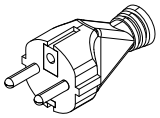
**Z2611.020**
3 ピン米国
NEMA 5-15P
IEC Lock**



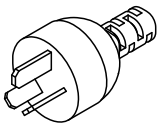
**Z2611.030**
3 ピンスイス
SEV1011
IEC Lock**



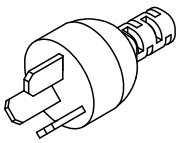
**Z2611.040**
3 ピン日本
NEMA 5-15P
IEC Std.**



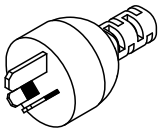
**Z2611.050**
3 ピン韓国
KS C8305
IEC Std.**



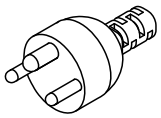
**Z2611.060**
3 ピンアルゼンチン
IRAM 2073
IEC Std.**



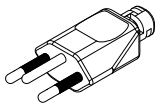
**Z2611.070**
3 ピン中国
GB 2099
IEC Std.**



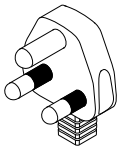
**Z2611.080**
3 ピンオーストラリア
AS 3112
IEC Std.**



**Z2611.100**
3 ピンデンマーク
Afsnit 107-2-D1
IEC Std.**



**Z2611.110**
3 ピンブラジル
NBR 14136
IEC Std.**



**Z2611.120**
3 ピン南アフリカ
SANS 164-1
IEC Std.**

***主電源プラグタイプと関連基準 / **IEC タイプ**
**IEC Lock:** ロック可能な IEC プラグ
**IEC Std.**：標準 IEC プラグ
イラストは実寸サイズではありません。

### 電源

ユニバーサルスイッチドモード電源

主電源の接続 ..... IEC タイプソケット

定格主電源電圧 ..... 100 から 240 V、 50 – 60 Hz

公称電力 ..... 400 W

### 動作環境条件

IP クラス ..... IP20

動作温度範囲 ..... 0 °C から 50 °C

..... 32 °F から 122 °F

保管温度範囲 ..... –20 °C から 70 °C

..... –4 °F から 158 °F

動作湿度範囲 (相対湿度、結露なきこと) ..... 10% から 85%

保管湿度範囲 (相対湿度、結露なきこと) ..... 15% から 90%

### ファンノイズ

アイドリング時 (@ 22 °C / 71.6 °F) ..... 36 dB(A)

フルロード時 (@ 22 °C / 71.6 °F) ..... 42 dB(A)

フルロード時 (@ 50 °C / 122 °F) ..... 54 dB(A)

### 寸法と重量

高さ x 幅 x 奥行き ..... 3 RU x 19" x 481 mm

..... 3 RU x 19" x 18.93"

重量 ..... 11.2 kg / 24.7 lb

### コネクター

ETHERNET ..... 1 x RJ 45

..... LAN 100/1000 Mbps

..... OCA/AES70

..... OSC

..... SNMP

AUDIO NETWORK ..... Dante オーディオネットワーク

..... 2 x RJ 45、Dante プライマリー/セカンダリー用

..... ギガビットのみ

USB ..... USB 3.0 ポート

### 制御および表示

電源スイッチ ..... リアパネルのシーソースイッチ

POWER ..... LED リングインジケーター内蔵の押しボタンスイッチ

起動時間 ..... 約： 45 秒

### I/O

I/O サンプリングレート ..... 48/96 kHz

入力* ..... 最大 128

出力* ..... 最大 64

..... *専用ライセンスモデルのサイズにより異なります

### レイテンシー

Dante 入力から出力 ..... < 1.4 ms @ 48 kHz

..... < 1.6 ms @ 96 kHz

..... + Dante ネットワークレイテンシー

### 入力処理

ゲイン ..... –120 dB ... +24 dB

極性 ..... 0 °/180 °

イコライザー ..... ロー/ハイシェルフ付き 8 バンドパラメトリックイコライザー

ディレイ ..... 最大 500 ms

ミュート ..... オン/オフ

### マトリックス処理

クロスポイントミュート ..... オン/オフ

クロスポイントレベル ..... –120 dB ... +10 dB

クロスポイントディレイ ..... 最大 500 ms

### 出力処理

ゲイン ..... –120 dB ... +10 dB

極性 ..... 0 °/180 °

イコライザー ..... ロー/ハイシェルフ付き 16 バンドパラメトリックイコライザー

ディレイ ..... 最大 500 ms

ミュート ..... オン/オフ

### En-Scene

入力ソース ..... 最大 128

配置 ..... 静的（静止）または動的（移動）

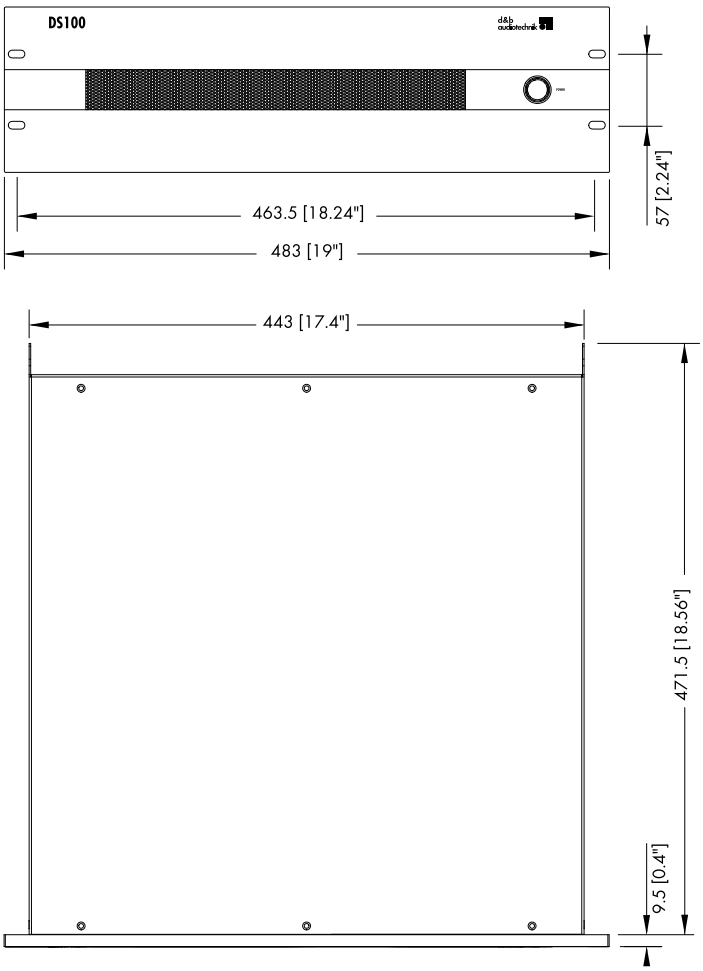
コントロール ..... 手動または外部

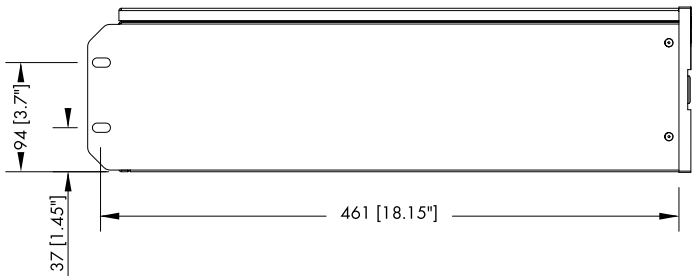
外部コントロール ..... OCA/AES70 および OSC

### En-Space

畳み込み演算 ..... 最大 144

インパルス応答時間 ..... 最高 6.3 秒

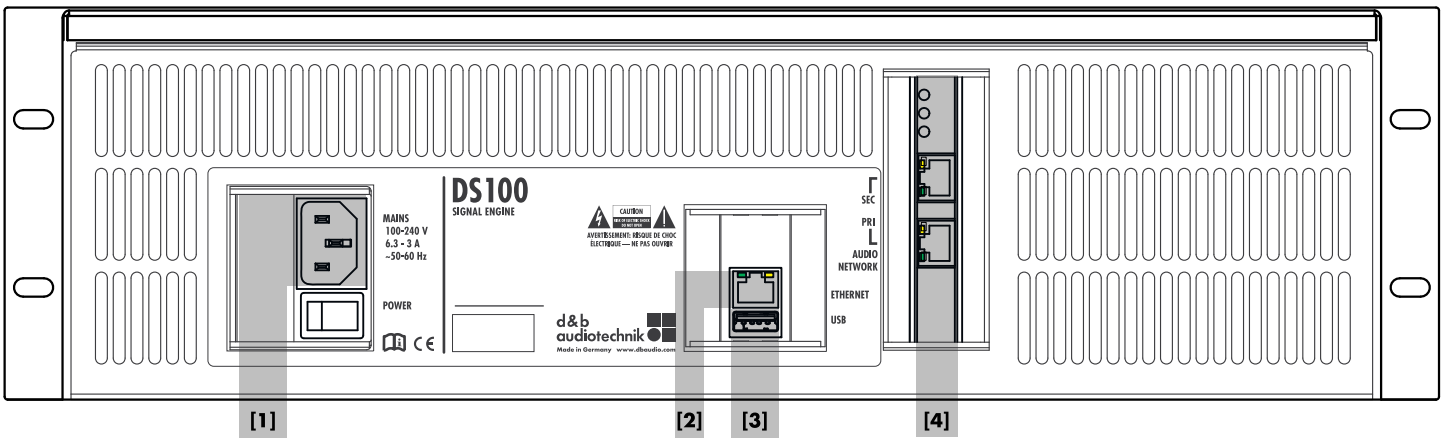



**DS100 の寸法 mm [インチ]**

## 4.1 概要

### コネクター



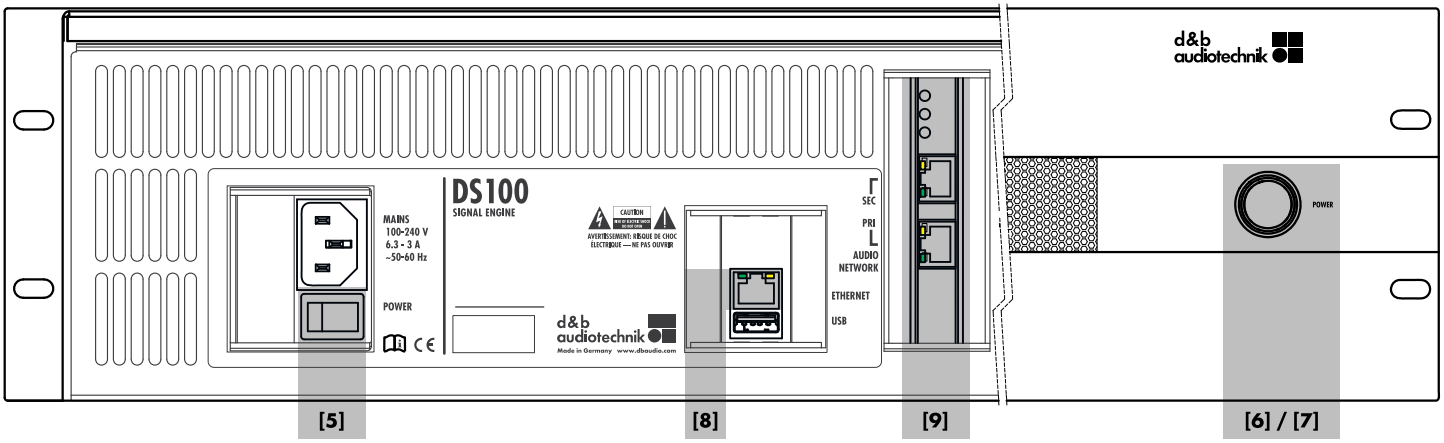

**[1]** IEC 主電源コネクターソケット
⇒ 12 ページの 4.3.1 章 「電源接続」 を参照してください。

**[2]** ETHERNET (LAN ポート)
⇒ 13 ページの 4.3.2 章 「ETHERNET」 を参照してください。

**[3]** USB (USB 3.0 ポート)
⇒ 13 ページの 4.3.3 章 「USB」 を参照してください。

**[4]** AUDIO NETWORK
Dante オーディオネットワーク
⇒ 13 ページの 4.3.4 章 「AUDIO NETWORK」 を参照してください。

### 制御および表示



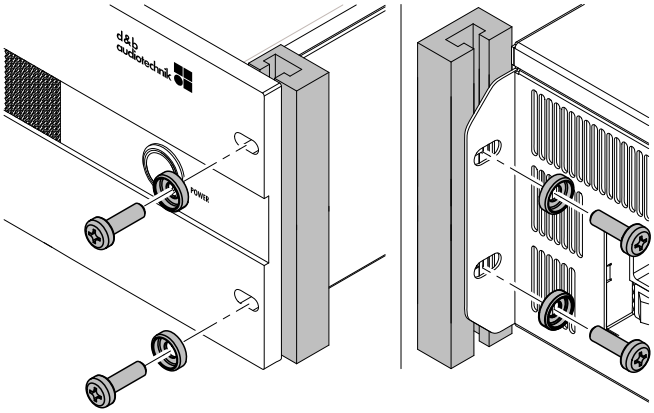

**[5]** 主電源スイッチ
⇒ 14 ページの 4.4.1 章 「電源パワースイッチ」を参照してください。

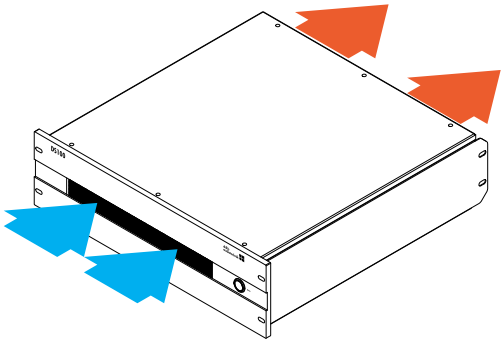
**[8]** ETHERNET ネットワークインジケーター
を参照してください。 ⇒ 16 ページの 4.4.3 章 「イーサネットインジケーター」

**[9]** オーディオネットワークインジケーター
⇒ 16 ページの 4.4.4 章 「オーディオネットワークインジケーター」 を参照してください。

**[6]** 電源オンインジケーター内蔵

**[7]** POWER ボタン
⇒ 14 ページの 4.4.2 章 「POWER ボタンと LED インジケーター」 を参照してください。





## 4.2 ラックへの取付と冷却

### ラックへの取付

筐体は、標準的な 19 インチ機器ラックまたはキャビネットに適合するように設計されています。

**注意!**

対応している d&b 機器を 19"ラックやキャビネットに取り付ける際には、

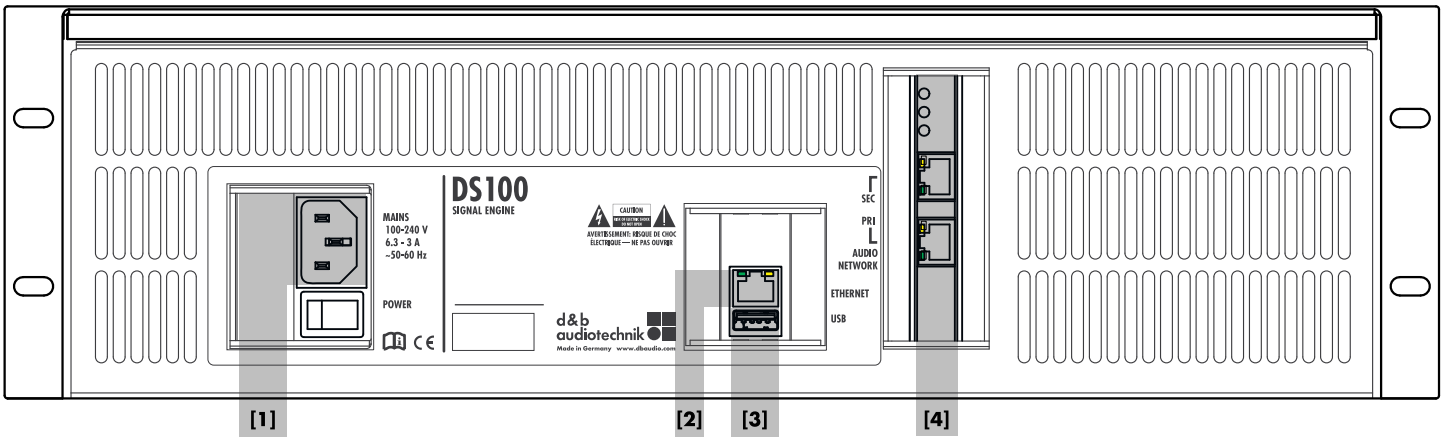
- 機器は図に示されるように、**必ず**適切なラック取り付け用ネジと U ワッシャーを使用して、**フロントとリアのラックイヤー**に取り付けることが強く推奨されています。
- 代替的に、機器ラックまたはキャビネットの内側に固定された棚板を使用することもできます。

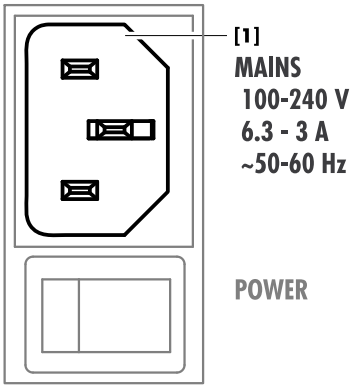
### 冷却

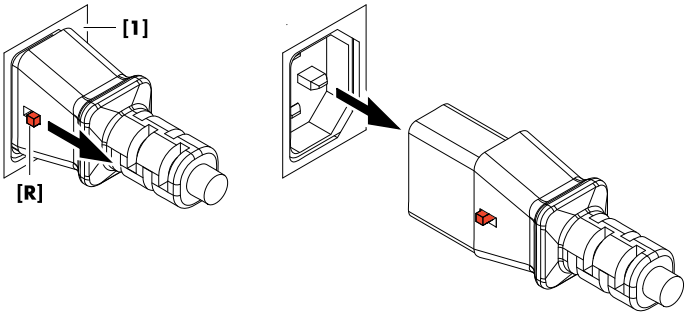
温度条件は本機を安全に運転するうえで重要な要因です。この機器には、前方から筐体内へ空気を取り込む 3 つのファンが内蔵されており、本機の背面に向かって暖かい空気を流します。

- 適切な空気フローが確保されるようにしてください。
- 前面パネルの吸気口や後面パネルの通気口を塞いだり、何らかのもので覆ったりしないでください。
- 機器が密閉キャビネット内（例：固定設備用途）に取り付けられる場合、密閉されたキャビネットを開かずに、簡単に交換できるフィルターが付いた追加のファンモジュールを使用してください。
- 反対の空気流で追加の熱を生成する他の DS100 機器と一緒に、アンプをラックに入れないでください。

### 4.3 コネクター




#### 4.3.1 電源接続

**警告!**
**感電の危険があります。**

本アンプは保護クラス 1 の装置です。正しくグラウンド（アース接地）を行なわないと、筐体と制御機器内に危険な電圧が発生し、感電を引き起こす原因となることがあります。

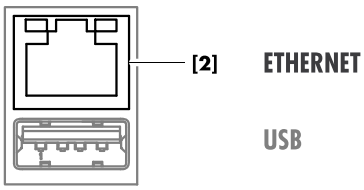
- 本機は必ずグラウンド結線（保護アース）されている主電源にのみ接続してください。
- 電源コードや主電源プラグの外観に何らかの損傷がみられる場合は使用を避け、使用前に必ず交換してください。
- 誤作動や危険発生時に本機の電源を即座に切ることができるよう、電源コネクターは常にアクセス可能な状態を保ってください。
  19 インチラックまたは同等のキャビネットを使用しているために電源プラグへのアクセスが不可能となっている場合には、ラックまたはキャビネット全体の電源プラグが常時アクセス可能となっていることが必要です。
- IEC 主電源プラグを負荷または動作中に接続解除しないでください。

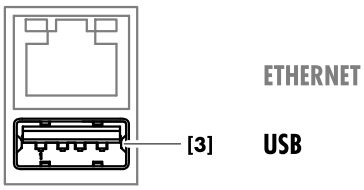
リアパネルに IEC タイプの主電源コネクターソケット**[1]**が装着されています。本機には、IEC タイプの主電源プラグの付いた適切な電源コードが同梱されています。

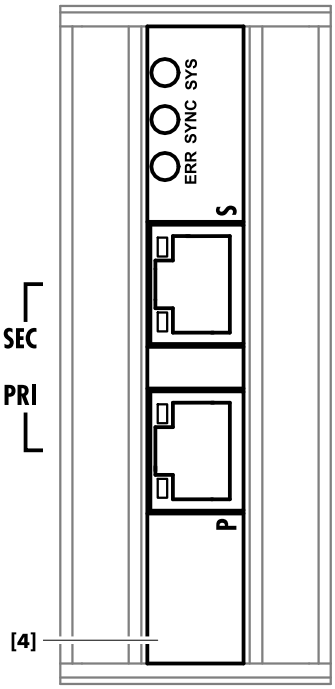
本機を主電源に接続する前に、主電源電圧と周波数が、 IEC タイプの主電源コネクターソケット**[1]**横の定格ラベルに記載された仕様に合致していることを確認してください。

**ロック可能な IEC タイプの主電源プラグ (IEC Lock)**
主電源プラグを接続するとロックされ、誤って本機から外れることがありません。

電源コードを外す際には、リリースボタン**[R]**を手前に引きながら、主電源プラグを引き抜いてください。




### 4.3.2 ETHERNET

イーサネットポート（100/1000 Mbit/peer-to-peer）**[2]**はイーサネットを介した遠隔操作を可能とします。

### 4.3.3 USB

将来的な機能拡張用途のための USB 3.0 ポート[3]が備えられています。

### 4.3.4 AUDIO NETWORK

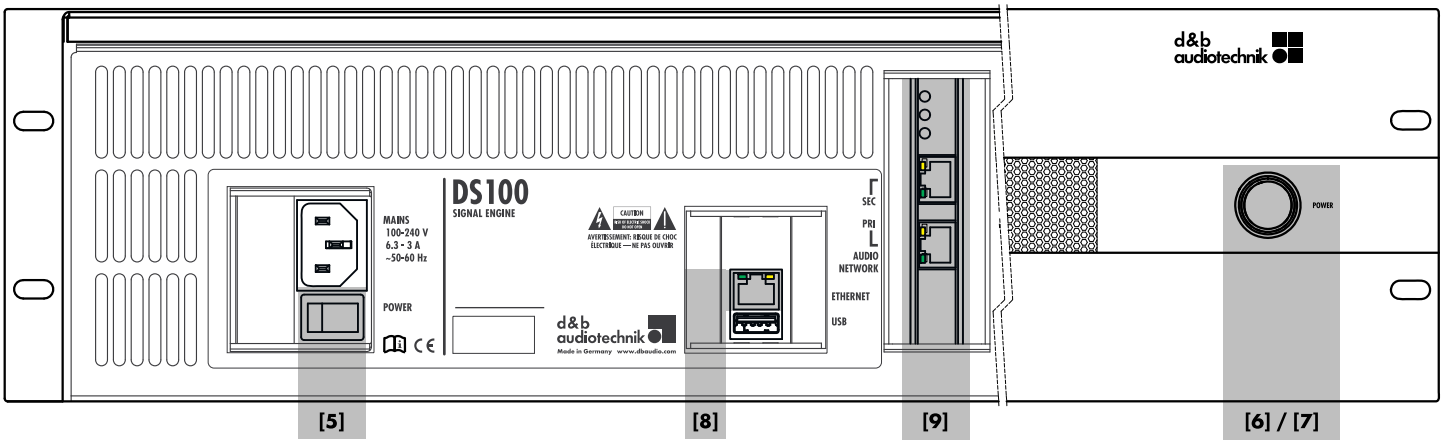
DS100 は、Dante オーディオネットワークインターフェイス**[4]**に完全に対応しています (ギガビットのみ)。

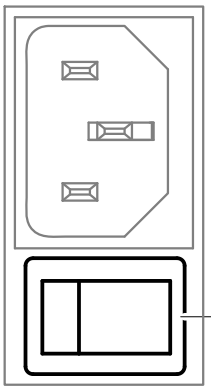
**PRImary** **RJ45 イーサネットポート** (**P**rimary)：
プライマリー Dante ネットワークに本機を接続してオーディオ信号を送受信する際に使用します。

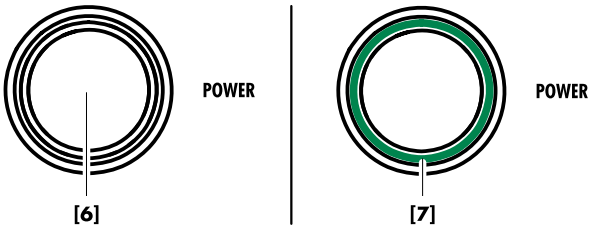
**SECondary.** **RJ45 イーサネットポート** (**S**econdary)：
冗長性の目的でセカンダリーネットワークに本機を接続する際に使用します。

DS100 は Dante Domain Manager（DDM)に対応しています。Dante Domain Manager に関する更なる情は www.audinate.com をご参照ください。

### 4.4 制御および表示




#### 4.4.1 電源パワースイッチ

オン/オフシーソースイッチ **[5]** がリアパネルに配置されています。

**OFF** 主電源は完全に分離されていません。主電源ユニットはオフですが、主電源に接続されたままです。

**ON** 主電源がオンになり、本機が使用できる状態になっています。

#### 4.4.2 POWER ボタンと LED インジケーター

##### 4.4.2.1 スイッチオン (起動)

⇒ リアパネルの主電源スイッチ**[5]**がオンになっている状態で POWER ボタン**[6]**を押すと、本機が起動します。

↳ 内蔵の LED インジケーター**[7]**が緑色で点灯します。

##### 4.4.2.2 デバイスのシャットダウン/デバイスのリセット/システムの状態

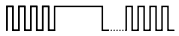
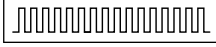
POWER ボタンは、4 秒以内に規定の回数押すことによりデバイスを特定のシステム状態に設定またはリセットできます。
以下の表は、デバイスに電源が投入され完全に起動している状態での希望のデバイス状態、必要なアクション/シーケンス、その結果を示しています。

| デバイスの状態 | アクション/シーケンス | 結果 |
|---|---|---|
| 電源の停止。 | 電源ボタンを 2 回押す。 | 通常のシャットダウン。 |
| ネットワークをデフォルト設定に戻す。 | 電源ボタンを 4 回押す。 | 以下のデフォルトのネットワークが適用される。<br>**IPmode：**DHCP+FB（フォールバック）<br>**Fallback IPaddress：**`192.168.1.100.`<br>**IPmask：**`255.255.255.0`<br>**RemID：**`0.01` に設定。 |
| ネットワークを DHCP+LL に設定する。 | 電源ボタンを 5 回押す。 | DHCP+LL が適用される。 |
| デバイス名とオーディオパスをリセットする。 | 電源ボタンを 7 回押す。 | 再起動する。<br>▯ デバイス名が工場出荷時のデフォルトにリセットされる。<br>▯ 全ての入力がマトリックスモードに戻る。 |

| デバイスの状態 | アクション/シーケンス | 結果 |
|---|---|---|
| | | • 全ての入力、マトリックスノード、出力処理がリセットされる。<br>• デバイスシーンおよびネットワーク/リモート設定への影響はない。 |

### トラブルシューティング

LED インジケーター**[7]**は、基本的なトラブルシューティングの目的にも使用されます。

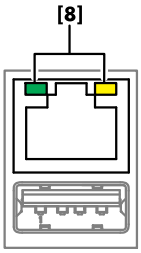
| LED の状態 | 内容 |
|---|---|
| **オフ** | システムが動作しない。<br>• 主電源が供給されていない。<br>• 背面の主電源スイッチ**[5]**がオフ（0）に設定されている。<br>• POWER ボタン**[6]**が押されていない。<br>• 主電源に不具合がある。 |
| **緑色で点灯** | • 主電源が供給されている。<br>• システムのスイッチが入り、動作準備ができている。 |
| **点滅**<br>4 回短い点滅か 1 回長く点滅した後、4 回短い点滅を繰り返す。<br> | • 電源の不具合。<br>d&b サービスパートナーまたはサービスハブ*にお問い合わせください。 |
| **点滅**<br>2 回短い点滅を繰り返す。<br> | • CPU 電源の不具合。<br>• CPU または BIOS の不具合。<br>d&b サービスパートナーまたはサービスハブ*にお問い合わせください。 |
| **常時点滅**<br> | • Dante I/O（Dante カード）の不具合。<br>d&b サービスパートナーまたはサービスハブ*にお問い合わせください。 |

*d&b ウェブサイト（www.dbaudio.com）で、お客様の地域を担当している全ての d&b サービスパートナーまたはサービスハブの一覧をご覧いただけます。

### 停電後の動作

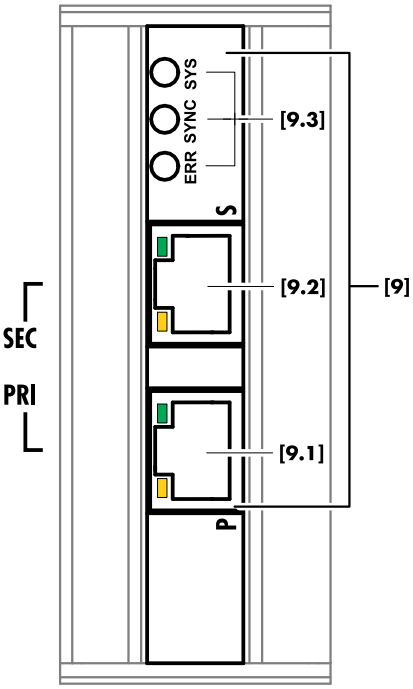
停電になった場合、本機は、最後の状態を記憶しており、停電解除後に以前の状態に復帰します。この際、次の動作が行われます。

| 停電時の本機の状態： | 停電解除後の動作： |
|---|---|
| **オン** | 直ちに本機に電源が入る：<br>⇒ 以前の「ON」状態が復帰する。<br>⇒ 本機が「ON」状態を維持する。 |
| **オフ** | 直ちに本機に電源が入る：<br>⇒ 以前の「OFF」状態が復帰する。<br>⇒ 本機がシャットダウンする。 |




ETHERNET

USB




### 4.4.3 イーサネットインジケーター

**状態表示 LED[8]**

**リンク状態 / アクティビティ表示 LED**
リンクが確立されたことを表示します。リンクが動作すると点滅します。

**ギガビットリンク状態表示 LED**
ギガビットイーサネットリンクが確立されたことを表示します。

### 4.4.4 オーディオネットワークインジケーター

**Dante オーディオネットワークインジケーター[9.1/9.2]**

**リンク状態 / アクティビティ表示 LED：**
緑色はリンクが確立されたことを示します。リンクが動作すると点滅します。

**ギガビットリンク状態表示 LED：**
オレンジ色はギガビットイーサネットリンクが確立されたことを示します。

**状態表示 LED[9.3]**
この状態表示 LED によって、システムとクロックの同期状態が表示されます。

**SYS** Dante システムの状態を表示します。

システムの起動中は SYS LED が黄色で点灯します。正しく起動しなかった場合、点灯したままになります。

システムの起動が成功し正常に動作すると、SYS LED の色が緑に変化します。

**SYNC** Dante デバイスのクロック同期状態を表示します。

本機が Dante PTP クロックスレーブで PTP マスターと同期している場合、緑色で点灯します。

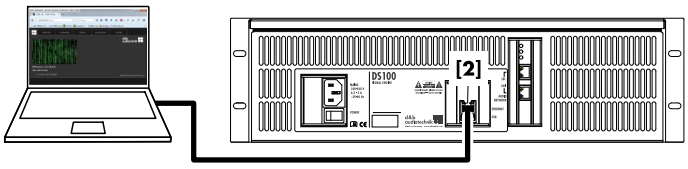
本機が Dante PTP クロックマスターの場合、緑色で点滅します。

ネットワーク同期エラーがあると、オレンジ色で点灯します。ネットワークが同期状態になるまで最大 45 秒かかることがあります。.

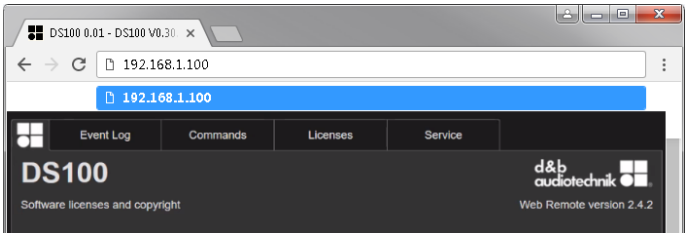
**全部の LED が緑色で点滅する -**
Dante コントローラーで**識別**機能を起動すると、すべての LED が緑色で点滅します。

**全部の LED が赤で点灯する -**
起動中に Dante システムがエラーを検知してフェールセーフモードになると、すべての LED が赤で点灯します。

本機をフェールセーフモードから復帰させるには、Dante ファームウェアアップデートマネジャー (www.dbaudio.com の d&b サイトで入手可能) を使用してください。




**Ethernet (LAN) connection**




### 5.1 物理的セットアップ

お使いのコンピューターの LAN コネクターポートを本機の ETHERNET **[2]（ETH 1）**コネクターに接続します。

### 5.2 直接接続

Web Remote インターフェースを介したアクセスを行うための手順は以下の通りです。

工場出荷時、IP アドレスは `192.168.1.100` に設定されています。

本機にアクセスするためには、本機と同一のサブネットにあるコンピューターに手動で IP アドレス割り当ててください。

手順は以下の通りです。

1. ご使用になるネットワークアダプターに関連するネットワーク設定を起動します。
2. 対応するネットワークプロパティダイアログを開きます。
3. 本機と同じサブネットのスタティック IP アドレスを入力します。

   **IP アドレス：** 例 `192.168.1.101`

   **サブネットマスク：** `255.255.255.0`
4. 変更を確認してネットワークプロパティダイアログを閉じます。
5. Web Remote インターフェイスページを表示するには、インターネットブラウザーのアドレスバーにその IP アドレス（`192.168.1.100`）を入力します。

### 5.3 Web Remote インターフェース

本機には Web Remote インターフェースが統合されており、標準インターネットブラウザーを使用して DS100 に直接アクセスできます。

> **メモ:** DS100 は、イーサネットを介してコンピューターと接続されていないとアクセスができませんが、手動で静的な IP アドレスを PC ネットワークインターフェイスに設定することで動作が可能です。
>
> DS100 とコンピューターを同一のイーサネットネットワークに接続してください。

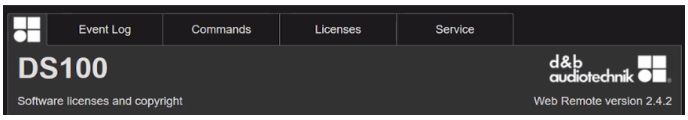
**テスト済みの推奨ブラウザー**

**Windows：**
- Firefox V22.0 以降
- Microsoft Internet Explorer V11 以降
- Microsoft Edge V12 以降
- Google Chrome V21 以降
- Opera V15 以降

**macOS：**
- Safari V6.0 以降
- Firefox V22.0 以降
- Google Chrome V21 以降
- Opera V15 以降

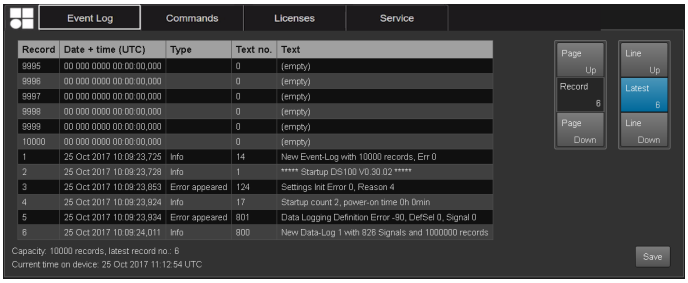
**iOS：**
- iOS 6 以降

**Android：**
- Mobile Firefox V27.0 以降
- Android Browser V4.4 以降




## 5.4 Web Remote インターフェースページ

Web Remote インターフェースページには、«Event Log»タブ、«Commands»タブ、«Licenses»タブの 3 つのタブがあります。




### 5.4.1 Event Log タブ

«Event Log»セクションには、最大 10000 件のレコードが保存できます。保存レコード数が最大値に達すると、システムは、最初のレコードを削除し始めます。 ⇒ リングバッファー。

表示できるレコード数はブラウザーのウインドウサイズにより異なります。




レコードリストの右側には、«ページ上/下»または«行上/下»を使用してリストをスクロールするか、«最新»レコードに直接ジャンプすることができる各種ナビゲーションボタンがあります。

また、編集可能な«レコード»フィールドに特定のレコード番号を入力することができます。対応するレコードは、レコードリストの一番下に表示されます。

**保存オプション**

また、保存オプションにより Event Log データをローカルに保存することができます。この機能は、修理やトラブルシューティングの目的に使用されます。

Event Log データをローカルに保存するには、以下の手順で行います。

1. インターネットブラウザー右下にある«セーブ»ボタン（Save）を選択します。

   ↳ 対応するダイアログが表示され、ドロップダウンリストによりレコード番号(«ラスト [n]»)か«全て»のレコードかを選択できます。

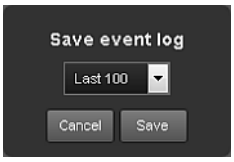
2. 希望するオプションをドロップダウンリストから選択して«セーブ»を選択します。

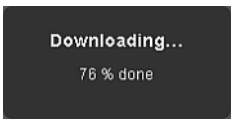
   ↳ Event Log データがダウンロードされ、ダウンロード状況を表示します。

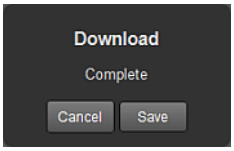
   ダウンロード終了後、対応するメッセージが表示されます。

3. «セーブ»を選択して Event Log をローカルに保存します。

   ↳ インターネットブラウザーは、対応するダイアログを表示します。ファイルはブラウザーのダウンロード設定により指定されたディレクトリに **`Event.log`** の名前で保存されます。

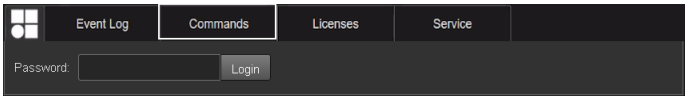


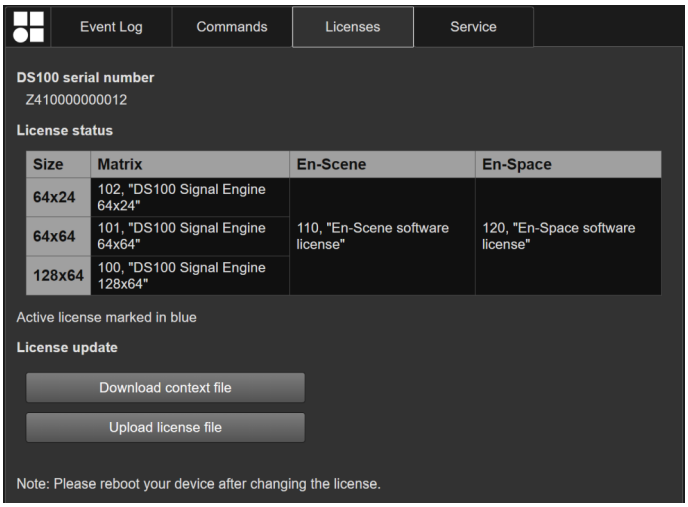




### 5.4.2 Commands タブ

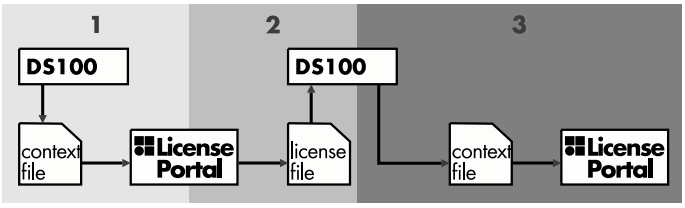
この機能は、整備の目的にのみ使用されます。






### 5.4.3 Licenses タブ

本機のシリアル番号（⇒ «DS100 serial number»）以外に、«Licenses»タブは、本機に現時点でインストールされているライセンス（⇒ «License status»）の概要も示します。このタブでは、本機のライセンスを追加または削除することもできます（次の項も合わせて参照してください）。




#### 5.4.3.1 ライセンス管理プロセス

d&b ライセンスポータルから使用できる購入済みのライセンスのプールから、DS100 にライセンスを簡単に追加、削除できます。これは、インターネットに接続したコンピューターと DS100 へのネットワークアクセスがあれば、お客様ご自身でいつでも実施していただくことができます。

DS100 のライセンスの追加および削除は、DS100 と d&b ライセンスポータル間のコンテキストファイル（*.rac）とライセンスファイル（*.rau）の交換により行われます。これはオフラインのプロセス（DS100 がインターネットに接続していない）であるため、ライセンスポータルで表示されるライセンスの状態への影響をその都度確認することが重要です。
これは DS100 からライセンスを削除する場合には特に重要で、確認せずにライセンスを削除すると、ライセンスポータルで使用可能として表示されなくなります。左のイラストはこのプロセス全体の流れを示しています。

**メモ:** サポートされているファームウェアバージョン（適用するライセンスと各ファームウェアのリリースノートを事前にご確認ください）を搭載した DS100 にライセンスを追加することができます。レンタルしたデバイスなど、使用後にライセンスを削除する必要があることもあります。お客様は、
ご自身の d&b ライセンスポータルアカウントに割り当てられたライセンスのみ、追加および削除することができます。このため、レンタルしたデバイスから他人がライセンスを「盗む」ことはできないようになっています。

**メモ:** 同じ DS100 に複数のマトリクスサイズライセンスを適用することは可能ですが、デバイスは適用される最大サイズのみを使用します。例えば、S ライセンスや XL ライセンスを適用したデバイスは常に XL バリエーションとして起動します。
現時点で不要な全てのマトリクスライセンスは必ず削除し、d&b ライセンスポータルアカウントに戻してください。

#### 5.4.3.2 d&b ライセンスポータルを使用する

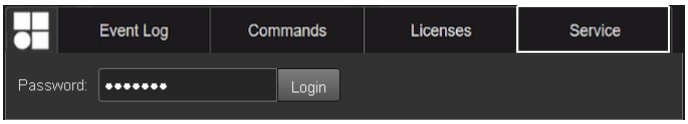
ライセンスポータルには次の URL からアクセスできます。
**license.dbaudio.com**

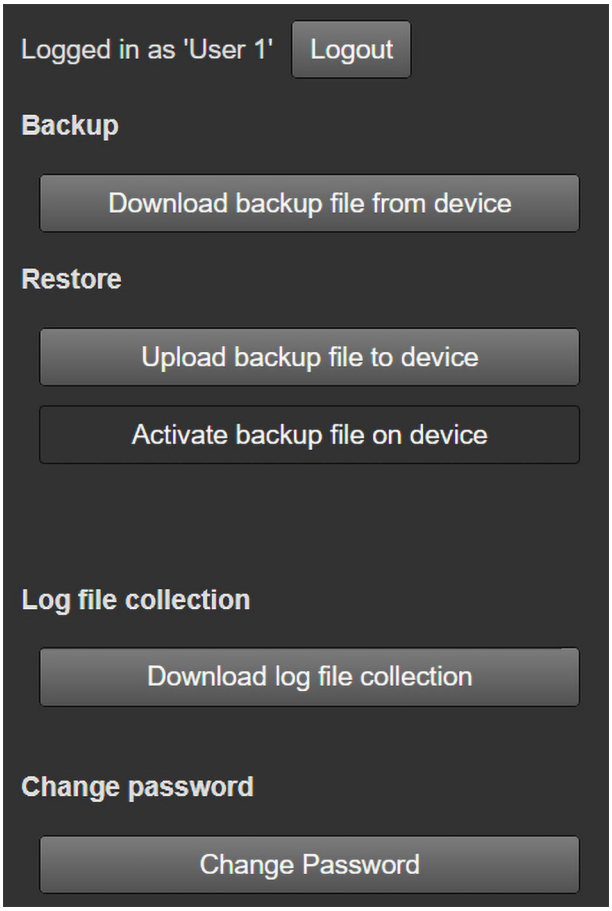
パスワードの作成はライセンス購入時に求められます。ライセンスポータルにアクセスする前に DS100 およびライセンスを購入済みで、ライセンスポータルアカウントを作成する場合は、d&b 販売パートナーにお問い合わせください。

DS100 でライセンスを有効化または無効化するには、«**マイライセンス**»に移動し、画面に表示される指示に従ってください。DS100 にファイルをダウンロードおよびアップロードする必要があるため、当該デバイスへのネットワークアクセス権が必要になります。

ライセンスポータルにユーザー（例：物流担当者）を追加し、ライセンスへのアクセス権を付与することもできます。その場合、«**マイグループ – ユーザー**»に移動します。

新規ユーザーを作成する場合、ユーザーの作成と削除が可能な「管理者」の役割を割り当てることもできます。ユーザーを追加する際には、管理者の役割が必要かどうかを検討してください。




### 5.4.4 Service タブ

«Service»タブでは、デバイス設定全体の«Backup»/«Restore»機能が利用できます。

> **メモ:** バックアップは、同一のファームウェアバージョンが搭載された同じ種類のデバイスでのみ復元できます。
> この機能では En-Scene や En-Space などのライセンスをバックアップまたは復元できないことにご注意ください。

**Login**

サービス機能にアクセスするには、まずログインする必要があります。

本機が保護のためにパスワードでロックされている場合は、対応するパスワードを使ってログインします。パスワードで保護されていない場合は、「dbaudio」をパスワードとして使用します。

**Backup**

⇒ «Download backup file from device»ボタンを選択し、ローカルにバックアップファイル（*.backup）を保存します。

↳ インターネットブラウザーは、対応するダイアログを表示します。ファイルはブラウザーのダウンロード設定により指定されたローカルのディレクトリに保存されます。

**Restore**

1. «Upload backup file to device»ボタンを選択し、本機にバックアップファイルをアップロードします。

   ↳ お使いのウェブブラウザーに、対応するダイアログが表示されます。

   バックアップファイルがアップロードされると、«Remote ID»および«IP settings»にアクセスできるようになり、必要に応じて対応する入力フィールドをクリックするだけで編集できます。

2. 最後に、«Activate backup file on device»ボタンを選択し、バックアップ設定およびリモート設定を適用します。

**Log file collection**

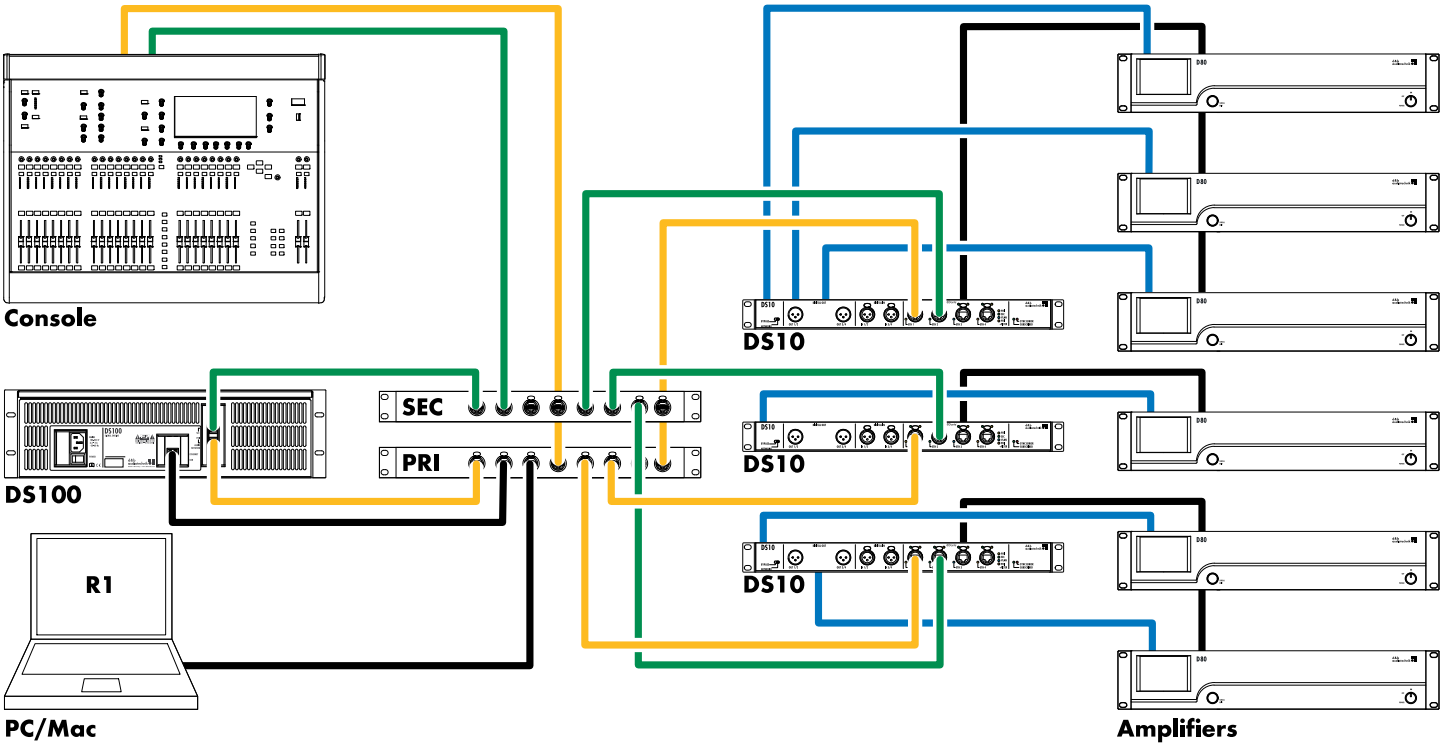
修理またはトラブルシューティングの目的で、ログファイルのコレクションをダウンロードできます。

⇒ «Download log file collection»ボタンを選択し、ローカルにコレクションファイル（*.logpack.）を保存します。

↳ インターネットブラウザーは、対応するダイアログを表示します。ファイルはブラウザーのダウンロード設定により指定されたローカルのディレクトリに保存されます。

**Logout**

«Service»タブ機能を終了するには、上部の«Logout»ボタンをクリックします。




**ETHERNET (OCA/AES70)**
**Primary**
**Secondary**
**AES3**

### 7.1 整備

**注意!**
**爆発の恐れがあります。**

本器にはリチウムバッテリーが内蔵されています。これは正しく装着しないと爆発の危険があります。

- d&baudiotechnik が認定し、相応の資格を有するサービススタッフに交換を依頼してください。

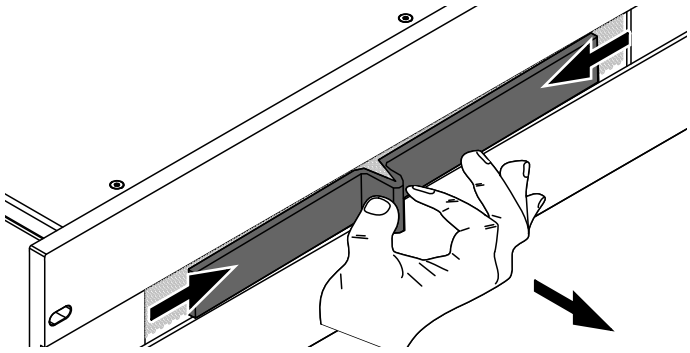
本機器の蓋を開けないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。何らかの損傷が生じた場合には、絶対に動作させないでください。

以下のような時は、d&baudiotechnik が認定し、相応の資格を有するサービススタッフに修理や点検を依頼してください。

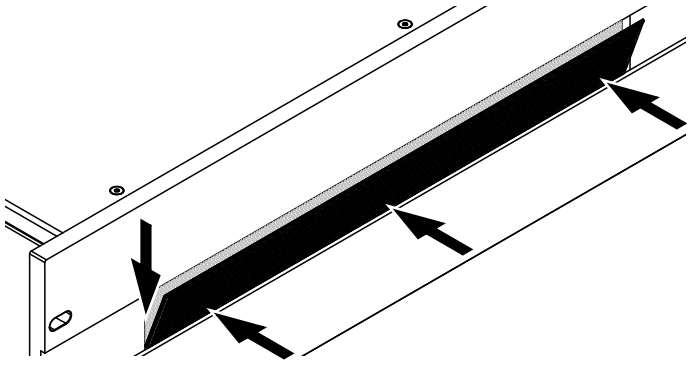
- 本器内に異物や液体が入った。
- 本器が正常に動作しない。
- 本器を落下させた、または、筐体に損傷が生じた。

### 7.2 メンテナンスとお手入れ

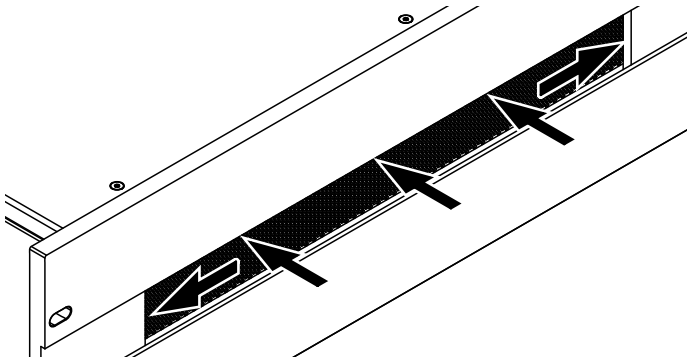
本機前面の吸気口はメッシュフィルター部品で覆われています。適切に冷却できるよう、メッシュフィルター部品は埃や湿気が付着しないように定期的に清掃する必要があります。
清掃する場合、次の手順を実施してください。



1. 左図に示すように、メッシュフィルター部品をつまんで引き出します。
2. フィルターに付着した埃や湿気を取り除きます。



3. メッシュフィルター部品を吸気口の下部に取り付けます。



4. フィルター部品の上端を押し入れ、左の図のようにフィルター部品を両端に広げます。
5. 最後に、フィルター部品が適切な位置に取り付けられていることを確認します。

### 8.1 EU 適合性宣言 （CE マーク）

この宣言は、以下の製品に適用されます。

**d&b DS100, Z4100**

DS100 から始まる Z4100 .000 製品バージョンの全てが初期仕様に一致していますが、後に設計または電気的変更が行われないことを前提としています。

弊社は、本製品が全て関係条項の EC 指令条項に準拠していることを宣言いたします。

この宣言に関わる詳細な情報は、d&b からご注文頂くか、d&b ウェブサイトからダウンロード頂くことができます。
www.dbaudio.com

### 8.2 WEEE 宣言（廃棄について）

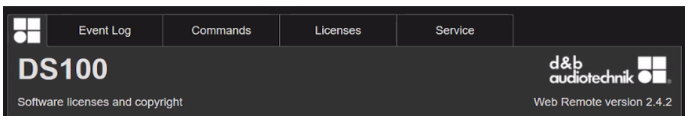
電気及び電子機器を廃棄する際は、必ず他のゴミと分別してください。

本機器を廃棄する時には、お住まいの国や地域の関連する法律や条例に従ってください。廃棄の際に不明な点がある時は、お買い上げの販売店、または d&b audiotechnik までお問い合わせください。

**WEEE-Reg.-Nr. DE: 13421928**

### 8.3 ライセンスと著作権

本機には、さまざまなオープンソースライセンスの下でリリースされた、ソフトウェアコンポーネントが含まれています。これらの部品は、d&b ファームウェアと一緒に提供されます。




⇒ «Web Remote» インターフェースページの左上にある d&b ロゴを選択すると、«Licenses and Copyright» 情報ページが開きます。

このページには、本製品で使用されているオープンソースソフトウェアの概要が説明されています。GPL および LGPL ライセンスで規定されているように、弊社では、請求があった場合に、本器で使用されているソースコードをご提供します。これをご希望の方は、以下の住所に郵送でご連絡なさるか、

d&b audiotechnik GmbH & Co. KG
Eugen-Adolff-Str., D-71522 Backnang, Germany
T +49-7191-9669-0, F +49-7191-95 00 00, info@dbaudio.com

以下のメールアドレスまでご連絡ください。
software.support@dbaudio.com

D2034.JP .01, 01/2026 © d&b audiotechnik GmbH & Co. KG



d&b audiotechnik